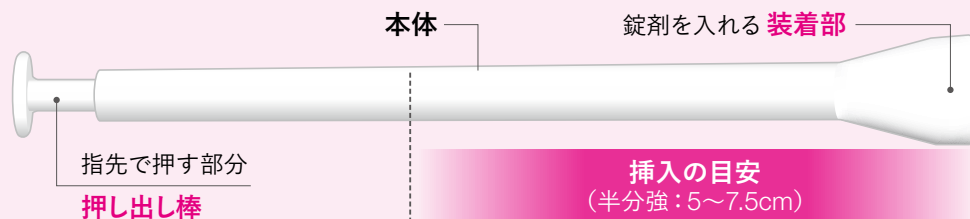


ルティナス[®]膣錠 1錠 をアプリケーター先端の装着部にはめ込み、膣腔内に挿入する。



アプリケーター使用の目的

このアプリケーターはルティナス膣錠を挿入するためのみ使用し、これ以外の目的では使用しないでください。

✓くすりを膣の奥部まで挿入しやすい

- 膣奥部へ挿入することで、挿入後にくすりが漏れ出てしまうことを防ぎます。

▶ 使用方法

1 手を洗う

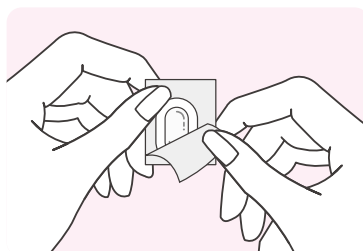
濡れた手はふいてください。濡れた手でくすりに触れると崩れることがあります。

2 アプリケーターを準備する

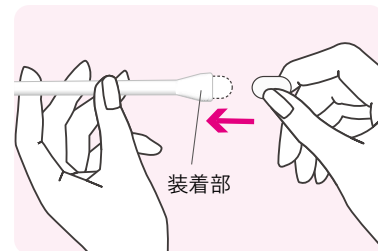
アプリケーターを用意してください。なお、異常がある場合や破損が認められる場合には、使用しないでください*。



包装からアプリケーターを取り出し、押し出し棒を止まるまで軽く引き、戻らないように固定する。



シートをめくって錠剤を取り出す。



錠剤を装着部にしっかりとめ込む。

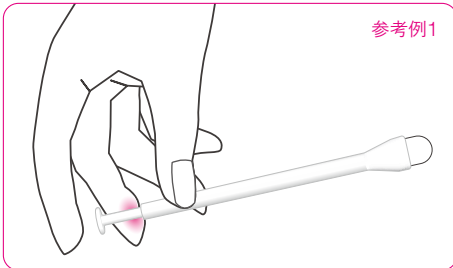
*薬剤師または主治医に相談してください。

裏へ→

3 くすりを挿入する

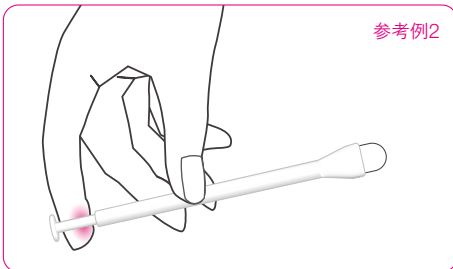
体の力を抜いて①立位②座位③仰向けの中から楽に挿入できる姿勢を選び、膝を曲げた状態で腔に挿入します。
 アプリケーターは半分強(5~7.5cm)挿入してください。
 アプリケーターはゆっくり挿入してください。勢いよく強く押しつけると、やわらかい腔粘膜に炎症がおきる場合があります。

アプリケーターの持ち方



参考例1

中指で押し出し棒を固定。



参考例2

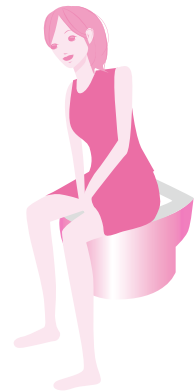
人差し指で押し出し棒を固定。

挿入する姿勢

① 立位



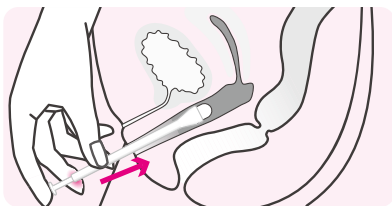
② 座位



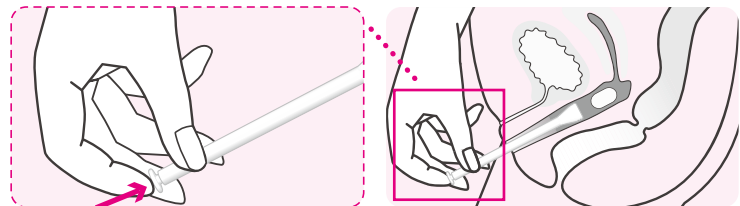
③ 仰向け



挿入の方法



押し出し棒を固定したまま、ゆっくりとアプリケーター本体を腔奥部まで(半分強)挿入する。



アプリケーター本体を腔内に挿入したまま押し出し棒を指先で押し込み、錠剤を押し出す。押し出した後、ゆっくりと本体を腔内から抜く。

- 使用したアプリケーターを再使用する場合や使用前に落としてしまった場合には、温水及び石鹼等で洗浄し、乾燥させてから使用してください。

4 挿入しおえたら

使用したアプリケーターは廃棄いただけます。ポリエチレン製ですので、各自治体の廃棄方法に従ってください。